

みんなの広場

# 歩行者の

## 交通に一言

自動車数の増加とともに交通量は日毎に増えて、道路の横断は困難な状態になってきました。

ところで交通事故は運転者の過失、歩行者の不注意、道路の不整備、自動車の機械的な欠陥などが原因となっています。これら

の軍故によって人または自己が死傷にいたり、たのしい人生を暗くすることになります。

しかもことしの死傷者の数はすでに昨年の数をはるかに上廻っています。

ます。

道路を横断する歩行者について考えてみるに、横断の場所でない

ところや、車の前へ突然走り出て横断しようとする者もあるが、安全を確認して横断する

ように心掛けるべきです。いくら急用があるといっても車にはねられてはなんにもなりません

歩行者が交通事故にあったときは、実地検証の結果歩行者に過失

賠償金と或る程度相殺されま

みなさんの声、意見をお寄せください。

六千字以内



ところで母親がよちよち歩き

の子供を路上に放置し、立話し

よくみかけます

が、抱かか、かならず手を引くかして監督していることが大切です。

満)を保護するものは、道路、踏み切りや、その付近の道路で遊ばせたり、監督者が付き添わないで幼児を歩行させてはならないとされています。

親はもとより家族の方は、児童や幼児の監督の義務があります。

十分注意しないと万一交通事故が発生したときに、被害者側の過失の一種として、過失相殺の対象となります。

歩行者は十分注意して歩き、交通事故にあわないように気を付けましょう。

村上雄紀(行政書士)

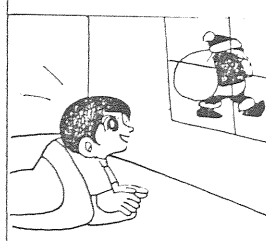
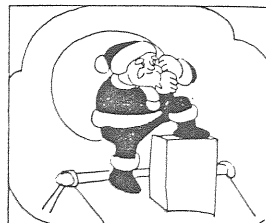
### 臨時と能力が同じとは

市役所には市民の利益にならない、高齢高給者がかかりいるという。この人たちの能力について職員の中にも「臨時に雇っている経

験の浅い若い」と変わりがない」と批判する者がある。

給料は、高齢高給者は臨時の四五倍取っているだろう。それで仕事の能率に変わりがないという、内部の声があることは考えさせられる。

定年制がないにしても、市当局は高齢高給者の整理を考慮なくてはならないし、該当者も身辺の「社会」を振り返り身を引くべきである。職をなくするという個人の悲しみは、公の場では認められないのが社会である。最近になって大企業のうちに、定年延長をやる例があるが、給料は会社の金でまかない、公務員のように公の金で支払わないから違いが大きい。市の場合、たとえば一人の高齢高給者が引くと、同等能力の若い



### 無料法律 人権相談所

毎月20日 中町公民館

- |        |      |       |       |        |       |
|--------|------|-------|-------|--------|-------|
| 敬治 芳照  | 長直 弥 | 橋本 田交 | 高島 浜入 | 上野田 岩村 | 高島 浜入 |
| 人権擁護委員 |      |       |       |        |       |

### 解決した罷免問題

市をさき氏教育長罷免問題で提訴中であつた、市と国沢正喜げとの紛争は、このほど円満解決をみ裁判の取り下に行なわれま

### 編集後記

一九六六年に「さよなら」をいう日がひしひしと近づいてきました。どなたも幸せ多い新しい年を元気でむかえください。

### 新年俳句会

1月8日 寺分公民館  
1時7分以内  
ところ 午後1時7分以内  
しめ切り

主催 国分地区公民館  
後援 市教育委員